

教科名	技術家庭（技術）	週授業時間	1時間
-----	----------	-------	-----

1. 教科書

技術・家庭 技術分野（開隆堂）

2. 授業の目標および内容

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を身につける。コンピュータの基本的・基礎的な操作等を通して、実践的・体験的な学習を体験させることを通して、その役割と機能について理解させ、情報を適切に処理作成する基本的な能力を習得する。（1学期）情報に関する技術・コンピュータや応用ソフトの利用形態と機能のかかわりについて、文書処理ソフトウェア・表計算処理ソフトウェア等の代表手なアプリケーションソフトを取り上げ体験させて、それぞれの特徴を理解して使い分けられるようにする。生物育成に関する技術・ミニトマトの栽培。（1・2学期）

情報に関する技術・情報モラルと知的財産（3学期）

3. テスト

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次なし	二次あり	一次なし	二次あり	期末あり
学力試験	なし		なし		なし

① 定期試験：各学期末のみあり。

内容・評価等について

（1学期）文書処理ソフトを使って作成したレポートの提出・二次テスト。

技・家ノートの提出。

（2学期）表計算処理ソフトを使って作成した課題の提出・二次テスト。

データの入力・計算処理・グラフ化の正確性など。

栽培についての観察日記の作成。技・家ノートの提出。

（3学期）情報モラル・知的財産についてのレポート。期末テスト。

技・家ノートの提出。

② 学力試験：ありません

4. 長期休業中の課題

ありません

5. 副教材・参考書等

技・家ノート技術分野（開隆堂）

授業計画

学期	単元	学習内容	備考
1	生物育成に関する技術（C）	作物を栽培して生活に生かそう 1 栽培の見通し 2 栽培の基礎 3 作物の栽培	ミニトマトの栽培 育てる場所を工夫しよう 地域の環境に目を向けた栽培をしよう。 栽培する作物を決めよう。 作物がよく育つ環境を調べる。 栽培に適した土づくりをする。 よい苗を育てて植付ける。 日常の手入れをしよう。 栽培を工夫していこう。
	情報に関する技術（D） ソフトウェアの働き 応用ソフトウェアを活用する。 応用ソフトウェアの機能を理解し、活用する。	目的にあったソフトウェアで情報を処理しよう。 それぞれの利用形態では、どのような機能を持つ 応用ソフトウェアが必要か考える。 文書処理ソフトウェアを使って簡単な文章を作成する。 文字の修飾・拡大等の基本的な入力ができるようにする。 単に文字を入力するだけではなく、レイアウトや 目的にあった装飾ができるようにする。 キーボードの基本的働きを習得し操作できる能力を修得する。	文書処理ソフトウェアを使った実習。 ポスター・地図などの製作。

2	<p>生物育成に関する技術 (C)</p> <p>情報に関する技術 (D) ソフトウェアの働き</p> <p>応用ソフトウェアを利用する。</p> <p>応用ソフトウェアの機能を理解し、活用する。</p> <p>生物育成に関する技術 (C)</p>	<p>3 作物の栽培 適切なソフトウェアを使用し栽培記録をまとめる。</p> <p>処理に適したソフトウェアを選んで処理する。 表計算処理ソフトウェアのデータの入力方法を理解し、入力できるようにする。 表計算修理ソフトを使ってデータを入力し集計する。 データの入力をし、その中でセルの概念や枠の大きさの調整など、基本的な機能を理解させる。 表計算修理ソフトウェアを使ってデータを計算する。 サンプルデータを使い、四則計算などを通して、簡単な機能を使い集計、処理を行う。 表計算処理ソフトウェアを使って処理したデータを適切なグラフにグラフ化する。 関数を使うと複雑な計算も簡単にできることを知らせ、合計、平均等の計算を体験させる。</p> <p>4 栽培と生活 栽培を生活に生かしていこう。 生物育成に関する技術と私たち。</p>	<p>1 学期からの継続的な観察。 観察日記の作成</p> <p>表計算修理ソフトウェアを使った実習。</p> <p>データを処理し、グラフ作成。</p> <p>デジタル作品の製作 観察記録をまとめる</p> <p>生活の中での食育について考える。</p>
3	<p>情報に関する技術。(D)</p>	<p>ネットワークと情報セキュリティ ①ネットワークの安全性 ②情報セキュリティ</p> <p>情報モラルと知的財産 ①利用する時のモラル ②発信する時のモラル ③人権や個人情報の保護 ④知的財産の保護</p>	<p>個人情報・著作権・情報モラルに関する総合的まとめとして。</p>